

事業名	広域連携誘客促進事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課
		実施期間	H25～	E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)

8つの重点目標	インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	・旅行動向については、宿泊客より日帰り客、団体旅行より個人旅行の割合が増加している。 ・延べ宿泊者数は減少傾向にあり、全国順位も低下傾向にある。 ・インターネット、SNS等の急速な普及により、観光情報の取得方法が紙からデジタルに変化してきている。
	【目指す姿】
	地域のストーリーを育み、訪れる必然性のある観光地域づくりを進めることにより、人や情報、技術や投資を呼び込み、そこに暮らす人も訪れる人も「しあわせ」を感じられる世界水準の山岳高原リゾートを目指す。
	【実施内容】
	観光誘客促進事業、新型コロナウイルス感染症からの国内誘客回復緊急事業、木曽観光復興対策事業費など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]

No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度		目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)		R1年度	R2年度
										前年度繰越			
1	観光消費額(億円) [暦年]	8,146	8,769	↑	7,087	↓	7,959	未達成		予算額	現計予算	5,533,313	4,857,956
2	延べ宿泊者数(万人) [暦年]	1,832	1,805	↓	1,124	↓	2,115	未達成			合計(A)	5,533,313	4,857,956
3	県内スキー場延利用者数(万人)[11月～翌5月]	645	552	↓	370	↓	700	未達成			うち一般財源	115,023	74,548
4	木曽地域観光利用者数(万人)[暦年]	216.4	225	↑	145	↓	263	未達成		決算額(B)	110,726	2,201,747	
									職員数(人)	5	11		

成果指標設定理由	①観光業の「稼ぐ力」を示す観光消費額の増加を成果目標に設定。 ②滞在型周遊観光の指標となる延べ宿泊者数を成果目標に設定。 ③スノーリゾート振興の指標となる県内スキー場延利用者数を成果目標に設定。 ④御岳山噴火災害からの復興の指標となる木曽地域観光利用者数を成果目標に設定。
----------	---

達成状況の分析	①新型コロナウイルス感染症の影響により観光消費額が減少 ②新型コロナウイルス感染症の影響により宿泊者数が減少 ③新型コロナウイルス感染症の影響によりスキー場利用者数が減少 ④新型コロナウイルス感染症の影響により観光地利用者数が減少
---------	--

主な取組	大規模イベントを通じた長野県の魅力のPR ・「ツーリズムEXPOジャパン2020」に出展し、知事のトップセールスにより長野県をPR(開催地:沖縄県)	  (ツーリズムEXPOジャパン2020)
	新型コロナウイルス感染症の影響に対する国内誘客の回復 ・3連泊以上の宿泊代金の割引を支援し、長期滞在型観光の推進と平日需要を喚起(10,283人泊) ・感染拡大により利用が低迷する貸切バス、観光タクシー等の利用に対する助成 ・GoToトラベルと連動し、県内外からの誘客を促進するため宿泊代金の割引を支援(72,031人泊)	
	木曽地域の観光の復興 ・木曽地域における感染症対策への助成やフリーWiFi整備等受入環境を整備(66件)	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域周遊観光プロモーション 新型コロナウイルス感染症の影響で県外からの往来が制限されたため、観光客が激減している。</li> <li>「スノーリゾート信州」プロモーション 暖冬による深刻な雪不足や新型コロナウイルス感染症などの外的要因によりスキー場延利用者数が大きく減少。</li> <li>「木曽観光復興対策協議会」 登山道の規制緩和はあったが、台風災害やコロナ感染症の影響により観光客数は減少。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域周遊観光プロモーション Afterコロナを見据え、本県の強みである密にならない自然を活かしたアクティビティ等の観光コンテンツを中心としたプロモーションを展開していく。</li> <li>「スノーリゾート信州」プロモーション Afterコロナを見据え、安心安全のスノーリゾート経営やスキー以外の誘客策等を検討していく。</li> <li>「木曽観光復興対策協議会」 王滝村登山口が開通したため、地域団体等と今後の支援の在り方を協議していく。</li> </ul>

事業番号 08 02 03 細事業一覧（令和2年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	広域連携誘客促進事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課
-----	------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算
1	観光誘客促進事業費		52,178 千円	538,591 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	広域周遊観光促進事業	負担金	関西圏からの誘客を強化するため、JRと連携した旅行商品造成事業を実施【設定本数17件】	
2	長野県観光マップの作成・配布	直接	長野県のイメージアップと効果的なPRをするため、長野県観光マップを作成し、県内外主要箇所、各種イベント等での配架・配布を実施【20万部】	
3	日本観光振興協会負担金	負担金	社団法人日本観光振興協会との連携により、全国的・広域的に効果が及ぶ観光振興事業を実施	
4	誘客推進員の配置	直接	本県への誘客促進を図るため、誘客推進事業を担当する推進員を配置(1名)	
5	信州シルクロード連携協議会への負担金	負担金	信州シルクロード連携協議会として、PRイベント等を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の実施を中止	
6	「ツーリズムEXPOジャパン2020」出展事業	負担金	「ツーリズムEXPOジャパン2020」での長野県観光PRブースを出展し、観光資源の魅力を強力に発信(商談会56件)	
7	宙ツーリズム推進協議会との連携	負担金	関係者と構成する宙ツーリズム推進協議会を通じ、SNS等を通じた情報発信	
8	観光振興緊急対策事業	負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のDMO等が関係者と協働して実施する緊急対策への<b>助成</b>【34件】</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により宿泊予約のキャンセルを余儀なくされた県外からの宿泊者に対し、宿泊クーポン券を発行【利用実績：2,921枚】</li> </ul>	

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算
2	信州まつもと空港連携事業費		582 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	地元メディアと連携したPRイベント	負担金	新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止	

細事業 No.	細事業名		R1年度 決算	R2年度 決算
3	「スノーリゾート信州」プロモーション事業費		17,591 千円	16,120 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	「スノーリゾート信州」プロモーション委員会負担金	負担金	スキー場向け感染症対策セミナーを開催。また、感染予防啓発ポスターを製作・掲示し、スキー場と利用者双方の対策の徹底による安全安心なスノーリゾート構築を支援。各種媒体を通じたPRを実施	

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
4	長野県フィルムコミッションネットワーク推進事業	6,537 千円	6,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	フィルムコミッション ネットワーク活動の推進	負担金	県内の地域フィルムコミッション団体と市町村、県で構成する「信州フィルムコミッションネットワーク」等によるロケ誘致を推進 【連絡会議開催：1回、ロケ実施：193件、照会件数：映画111件、テレビドラマ48件、テレビ番組78件、CM65件等】

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
5	M I C E 誘致基盤強化事業費	5,335 千円	3,953 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	MICE誘致推進員の配置	負担金	MICEの誘致を推進するため、信州首都圏総合活動拠点に誘致推進員(1名)を配置し、県関係機関、市町村等と連携した誘致活動を実施
2	MICE誘致促進補助	補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により、県内各地域による誘致活動が困難となり申請実績なし
3	日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)への加入	負担金	JCCBに参画し、JNTO及び全国のコンベンション組織と情報共有を図り連携してMICE誘致を実施
4	データライブラリー2020の購入	直接	JCCBが収集した「データライブラリー2020」を購入し、MICE誘致活動に活用
5	国際MICEエキスポへの出展	直接	「国際MICEエキスポ・オンライン(IME2021:アイミー)」に出展し、MICE開催を誘致

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
6	スポーツコミッション運営事業費	8,503 千円	4,665 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	スポーツイベント・合宿誘致推進員の配置	直接	県関係機関、市町村等と連携した誘致活動を行うため、推進員(1名)を配置
2	スポーツコミッション運営事業	直接	長野県スポーツコミッション顧問等と連携し、東京オリ・パラに向けた事前合宿等の誘致を推進
3	アドバイザー設置事業	直接	国内外からのスポーツ合宿の誘致活動を推進するため、アドバイザーを設置

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
7	木曽観光復興対策事業費	20,000 千円	12,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	木曽観光復興対策事業費	負担金	木曽地域の復興及び振興を図るため、「木曽観光復興対策協議会」によるWi-Fi整備等受入環境整備支援や貸切ツアーバスへの助成等を実施 【受入環境整備申請件数：66件】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
8	長野県民支えあい 観光産業緊急支援事業	— 千円	570,896 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	県民の宿泊・日帰り旅行推進	負担金	宿泊旅行代金の割引支援、地域の観光体験や土産物店等で利用可能な観光クーポン券の割引販売等【宿泊81,700人泊、クーポン利用枚数503,085枚】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
9	新型コロナウイルス感染症からの国内誘客回復緊急事業	— 千円	258,027 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	長野県で癒される連泊促進事業	負担金	長期滞在型観光を推進するため、同一施設に3連泊以上する場合の宿泊代金の割引支援【10,283人泊】
2	小規模宿泊施設の利用促進事業	負担金	小規模な施設に宿泊する場合の宿泊代金の割引支援及び観光クーポンの配布【10,871人泊】
3	Go To Travel キャンペーンに先行する誘客回復事業	負担金	誘客の範囲を県内から近隣県、全国に順次拡大し、宿泊代金の割引支援【8,459人泊】
4	乗って楽しむ交通機関を応援事業	負担金	貸切バス、観光タクシー、観光列車の運行経費や運賃割引の支援【貸切バス298台、観光タクシー1,622人・台、観光列車4,050人】
5	日帰り観光による消費拡大につながるクーポン券事業	負担金	地域の観光体験や土産物店等で利用可能な観光クーポン券の割引販売【207,396枚】
6	交通事業者、メディア等と連携した県外向け誘客キャンペーン	負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通事業者のデジタルサイネージでの動画放映</li> <li>他府県と連携したプロモーション</li> <li>メディアを活用した情報発信</li> </ul>

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
10	「信州版 新たな旅のすゝめ」宿泊キャンペーン事業	— 千円	364,907 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	ディスカバー信州県民宿泊割	負担金	県民による中低価格帯の宿泊旅行への利用促進を目的とし宿泊代金の割引支援【31,003人泊】
2	Go To 信州！宿泊割～信州は平日がお得～	委託	県外在住者を対象とした平日限定での宿泊代金の割引支援【41,028人泊】

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
11	安全・安心な修学旅行等サポート事業	— 千円	62,030 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	安全・安心な修学旅行等のサポート	負担金	修学旅行等に際し、新型コロナウイルス対策として必要なバスの追加借上費用、宿泊部屋数の追加費用に対して助成【利用者数354件】

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
12	スノーリゾート等満喫事業	— 千円	358,673 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	冬のアクティビティ割引支援	負担金	・予約サイトで販売する冬季のアクティビティ商品の割引支援【利用者数96,615人】
2	索道事業者等への補助	補助金	・スキー場における感染防止対策支援【交付決定数60件】 ・既存顧客や新規顧客に向けた戦略的取組への支援【交付決定数53件】

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
13	被災地等誘客応援事業	— 千円	5,885 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	被災地等誘客応援事業	負担金	令和2年7月豪雨の影響を受けた南信州・木曾地域等の観光情報をテレビ番組、雑誌を通じて発信【発信件数10件】